



広い空 未来につなぐ えがおの南山幼稚園

港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan Kindergarten

教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子

令和7年4月28日

April 28, 2025

園長 河合 晴美

Principal

Harumi Kawai

5月園だより



自分で広げていく世界

園長 河合 晴美

入園、進級して3週間目となりました。1週目から2週目、そして3週目となり、日増しに子どもたちが新しい生活に慣れていく姿が見られます。

5歳児さくら組は、ばら組のときからさくら組になることへの期待が大きく、遊戯室では大きな積み木やマットを使い、思う存分並べたり、組み合わせたりすることを楽しんでいます。製作用机の周りに座り、自分のつくりたいものに向けて時間をかけ、取り組んでいく幼児の姿もあります。そして、時折周りの様子を見て、とらえながら進めていくたくましい姿が見られています。

4歳児ばら組も新しい保育室で嬉しそうに過ごしています。新しい遊具を使い、担任と視線を合わせながら、安心感のもと自分のやりたいことを実現していく姿があります。りんご組の子どもたちと廊下で一緒に踊りを楽しむ場面もありました。音楽を聞いて幼児なりにリードしていくような動きが見られ、一つ大きくなり頼もしい姿となりました。

3歳児りんご組は、登園時涙が出ていても、遊びに気持ちが向くと、気持ちを転換していくようになりました。ままごとやブロック、電車や車等、いろいろな遊具を手にしながら試していく姿に大きなエールを送りたい気持ちでいっぱいになります。

幼稚園では、幼児が周りにある環境に自ら働きかけることで自分の世界を広げていきます。そこで出会ったことや経験が「学び」となり、これらを積み重ねていくことで自分の世界が広がります。周囲にあるいろいろな「もの」、声をかけられ、モデルや刺激となる動きを見せる「人」、身の回りで起こるいろいろな「こと（出来事）」が合い重なって織りなす生活全てが、大きな意味を成す環境となります。それぞれの幼児が「今日とはどんなことが待っているだろう・・・」「今日ではできるかな・・・」等、期待をもち毎日が迎えられるように、安心と楽しみが生まれる生活づくりをしていきます。みんなで走り出した1年の始まりは、まだまだ慌ただしさの中での基礎固めの日々となっています。御家庭でお子さんからの言葉や姿で不安や心配なことをお感じになりましたら、是非お伝えいただきたいと思います。子どもたち自身が広げていく世界を大切に、そして豊かなものにするために、御家庭と共有しながら進めてまいります。



<3歳児 りんご組>



<4歳児 ばら組>



<5歳児 さくら組>